

- 取扱説明書 -

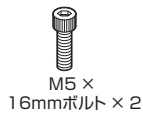
付属品



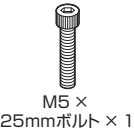
シートステーブラケット



M5 x 12mmボルト x 2



M5 x 16mmボルト x 2



M5 x 25mmボルト x 1



M5ナット x 3



M5ワッシャー x 6



スペーサー x 2



アダプター x 2

- 使用上のご注意 -

- 最大荷重 25kg を超えないよう注意してください。
- 使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。
- キャリアーを自転車に取り付ける際には、固定するパーツやボルトなどがブレーキやチェーン、ギアなどに接触して、動きを妨げていないかを確認してから取り付けてください。
- キャリアーを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす可能性があります。
- 乗車前に、キャリアーが正しく取り付けられているか、また、バッグやバスケットなどのストラップが緩み、ホイールの回転を妨げていないか確認してください。
- キャリアーに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。
- キャリアーを改造しないでください。
- バッグやバスケットなどを取り付ける場合は、後方からリフレクターやテールライトが視認できる位置に取り付けてください。
- 取り付けに関してご不明な点がございましたら、専門店にご相談ください。

取り付ける自転車のタイプを確認し、以下の手順に従ってキャリアーを取り付けてください。

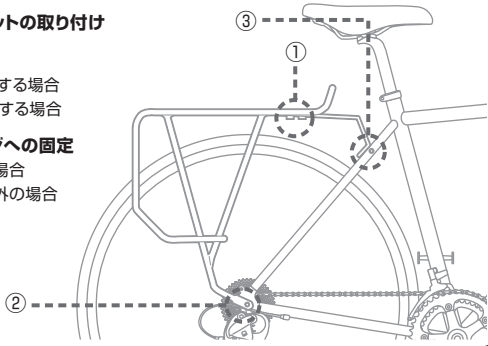
① シートステーブラケットの取り付け

② リアエンドへの固定

アクスルナットで固定する場合
キャリアーダボに固定する場合

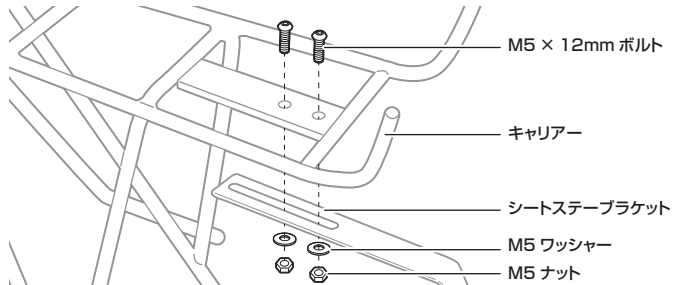
③ シートステーブリッジへの固定

キャリアーブレーキの場合
キャリアーブレーキ以外の場合



① シートステーブラケットの取り付け

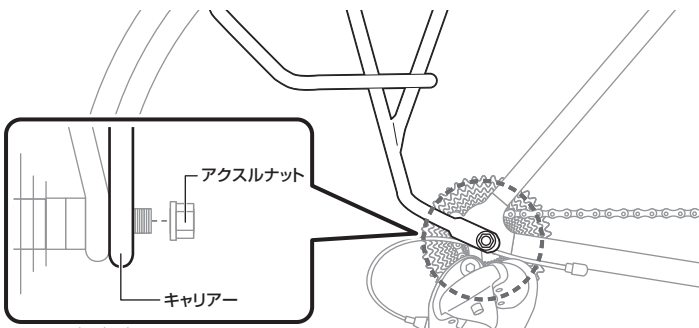
下図のように、シートステーブラケットを付属のM5 x 12mmボルト、M5ワッシャー、M5ナットでキャリアーに仮留めします。



② リアエンドへの固定

アクスルナット固定する場合

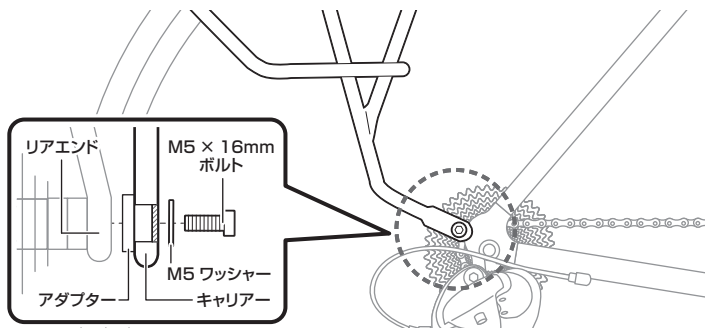
下図のように、キャリアーをアクスルナットで仮留めします。



キャリアーダボに固定する場合

下図のように、アダプターをキャリアーの内側に取り付け付属のM5 x 16mmボルト、M5ワッシャーで仮留めします。

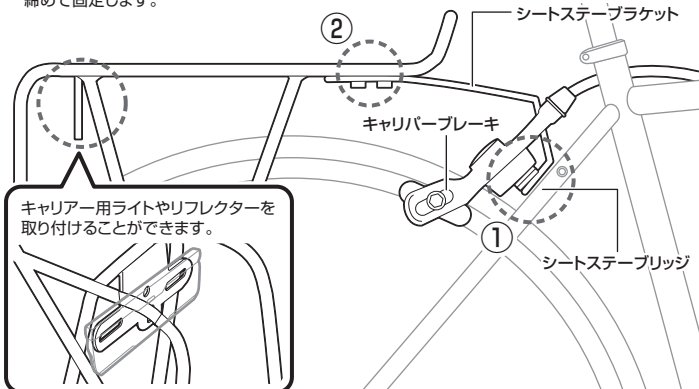
※ フレーム形状によって、必要な場合はリアエンドとアダプターの間にスペーサーを挟んでください。



③ シートステーブリッジへの固定

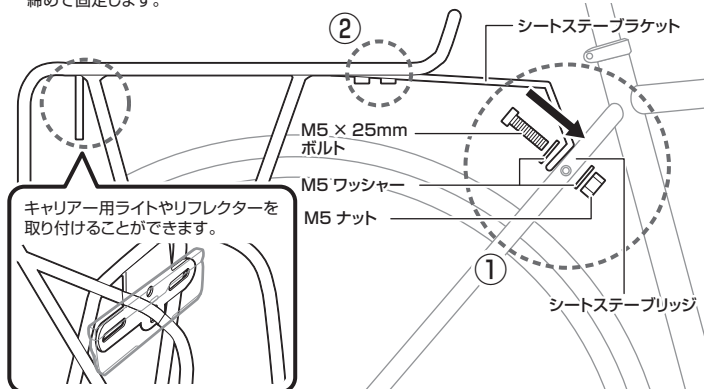
キャリアーブレーキの場合

- ① キャリアーブレーキの取付ボルトを取り外し、シートステーブラケットをキャリアーブレーキとシートステーブリッジの間に挟み込み、再度キャリアーブレーキを固定します。
- ② 天板がタイヤやフェンダーなどに干渉しない高さで適切な角度に調節し、すべてのボルトとナットを締めて固定します。



キャリアーブレーキ以外の場合

- ① シートステーブラケットを、付属のM5 x 25mmボルト、M5ワッシャー、M5ナットでフレームのシートステーブリッジに仮留めします。
- ② 天板がタイヤやフェンダーなどに干渉しない高さで適切な角度に調節し、すべてのボルトとナットを締めて固定します。



- 保証期間 -

ご購入日より1年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

- 保証の請求 -

保証を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保証を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いいたします。

* スペックやデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。